

9 月度常議員会議事録

日本建築学会近畿支部

期 日：平成23年9月21日（水） 14：00～16：30

会 場：支部会議室Ⅱ（閲覧・会議室）

出席者 横田支部長

常 議 員 小 林、白 沢、鈴 木、田 路、田 辺

浅 野、大 西、片 山、桑 原、嶋 崎

支部監事 岩 下

事 務 局 児 玉

【審議事項】

（1）前回議事録（案）確認の件

- 事務局より役員各位へ事前に送付された議事録(案)の内容は、確認のうえ承認された。

（2）支部報告 1. 事業報告

2. 会計報告

- 事務局より報告があり、承認された。

（3）平成23年度選挙管理委員選任の件

- 昨年度からの留任委員である、甲谷寿史常議員、白沢吉衛常議員、岸英樹君(近畿生コンクリート圧送協同組合)の3名に加え、新任委員として嶋崎敦志常議員、東畑建築事務所からの1名を加えることとした。

（4）2012年度本会設計競技課題候補の件

- 出席常議員により審議した結果、以下の順位と各課題候補についてのコメントを付して本部へ回答することとした。
 - ・第1候補 「あたりまえの街」
 - ・第2候補 「明日をつくるまちのコンテクスト」
 - ・第3候補 「空間の情緒」

（5）2012年日本建築学会大賞業績候補推薦の件

- 支部長より昨年までの経緯等に関する報告を受けた後に、候補者を検討するよう役員に対し指示があった。遅くとも12月度常議員会までには候補者を決定することとして、次回常議員会以降の継続審議とした。（本部への推薦締切日：2012年1月20日(金)）

(6) 2012年日本建築学会文化賞候補業績推薦の件

- 本会大賞と同じく、支部長より昨年までの経緯等に関する報告を受けた後に、候補者を検討するよう役員に対し指示があった。遅くとも11月度常議員会までには候補者を決定することとして、次回常議員会以降の継続審議とした。

(本部への推薦締切日：2011年12月16日(金))

(7) 2012年日本建築学会教育賞(教育貢献)推薦依頼の件

- 甲谷常議員が候補者の推薦を検討していることが事務局より代理報告された。
- 推薦が可能となった段階で支部長と甲谷常議員が相談のうえ、推薦に関して具体化させることとした。

(8) 特色ある支部活動企画の件

- 常置研究部会のうち、建築経済部会、設計・計画部会、都市計画部会から提案のあった以下の内容を審議した結果、本部へ申請することが承認された。

- ①建築経済部会：「阪神地域におけるマンション建築物の寿命に関する意識調査」
- ②設計・計画部会：「西日本大震災対応研究ネットワークによる沿岸都市・集落の社会空間構造と市街地改善計画に関する研究」
- ③都市計画部会：「アーバン・デザイン甲子園（都市デザイン系作品のオープンジュリーと教育プログラム研究）」

(9) 建築雑誌スリム化に伴うHPの充実について

- 本部で計画している「建築雑誌のスリム化」に関して、各役員からだされた意見については、整理して本部に要望を出したことが報告された。

(10) 西山記念会館(神戸市中央区脇浜町)の保存に関する要望書の件

- 当支部近代建築部会(主査. 橋寺知子氏)から当該の建物について、支部からの保存要望書と見解書を所有者(JFEスチール㈱)に対し提出したい旨の説明が鈴木克彦常議員から述べられた。
- 作成された書類の内容について検討した結果、特段の修正はなく提出についても承認された。

【事務局追記】常議員会後に所有者の移転が判明したので、要望書の宛名を現所有者(フジイ興産㈱)に変更して提出した。

(11) 委託調査の件

- 下記の委託調査研究依頼については受諾することが承認された。

○乾式ペントキャップ「Rハット」の風圧力に関する風洞実験

- 委託者 (株)長谷工コーポレーション技術研究所、(株)ニチアスセムクリート
- 担当者 谷池 義仁 君 (大阪市立大学教授)
- 期間 契約締結日～平成24年3月31日
- 研究費 ￥160,000円

(12) 協賛依頼の件

- 次の協賛依頼 2 件を承認した。
- ① 講習会 応力計測の基礎とその応用
 - 期 日 10月27日、28日
 - 会 場 大阪科学技術センター8階 中ホール
 - 主 催 (社)日本機械学会関西支部

- ② 若手シンポジウム ～安心・安全のための材料技術
 - 期 日 12月 9日、10日
 - 会 場 ホテルセイリユウ (東大阪市)
 - 主 催 (社)日本材料学会関西支部

(13) 後援依頼の件

- 次の後援依頼を承認した。
- 2011年度 かんてん 住まいの設計コンテスト
 - 応募締切日 1月13日(金)
 - 主 催 関西電力㈱

【報告事項】

(1) 「支部主催行事(7.22)」収支報告

- 当支部事業幹事会からの依頼を受けて、当支部鉄筋コンクリート構造部会が企画実施されたコロキウム「2010年版RC規準を読み解く」に伴う収支報告が行われた。
- 収支均衡で終了したが、テキストの頒布金は支部収入となることが報告された。

(2) 親と子の都市と建築教室終了報告の件

- 甲谷常議員(担当委員会委員長)が欠席であったため、7月30日(土)、8月6日(土)、7日(日)に開催された「まちをつくろう」および8月20日(土)に開催された「京町家の伝統技術を学ぶ」については、参加された常議員より終了に伴う報告があった。
- 終了に伴う報告を当支部ホームページに掲載するよう提案があり、担当常議員および事務局が対応することとした。

以上